

母子保健部会からの報告

地域保健課

母子保健部会委員

No.	所属団体・部署	役職	氏名	No	所属団体・部署	役職	氏名
1	国立大学法人 山梨大学大学院 総合研究部医学域教授	教授 (医師)	山縣 然太郎 (部会長)	7	公益社団法人 船橋歯科医師会	理事	谷 博司
2	船橋市立海神小学校	校長	寺田 政則 (H30年度まで)	8	船橋市栄養士会	理事	馬場 さつき
	船橋市立小栗原小学校	校長	福田 武 (R元年度～)	9	一般社団法人千葉県助産師会 船橋地区部会	副会長	佐藤 美保子
3	船橋市立三山中学校	養護教諭	今井 美子	10	船橋市民生児童委員協議会	理事	染谷 菊子
4	一般社団法人船橋市医師会	理事	小口 学 (副部会長)	11	船橋市立幼稚園連合会	会長	田中 善之
5	一般社団法人船橋市医師会	会員	山口 暁	12	千葉県市川児童相談所	主席 児童福祉司	青木 聡美
6	一般社団法人船橋市医師会	会員	加藤 英二	13	公募市民		二宮 美鈴

開催日及び議事（平成30年度）

開催日	議事
<第1回> 平成30年7月25日(木)	<ul style="list-style-type: none">・船橋市の母子保健の現状・母子保健事業実績・母子保健事業実施状況・母子保健計画の策定について
<第2回> 平成30年11月8日(木)	<ul style="list-style-type: none">・船橋市母子保健計画(平成27年度～平成31年度)の評価について・子育て世代包括支援センターの設置に向けた進捗状況について
<第3回> 平成31年3月7日(木)	<ul style="list-style-type: none">・「すこやか親子21(第2次)」に沿った船橋市の現状・船橋市として取り組む母子保健の課題

開催日及び議事（令和元年度）

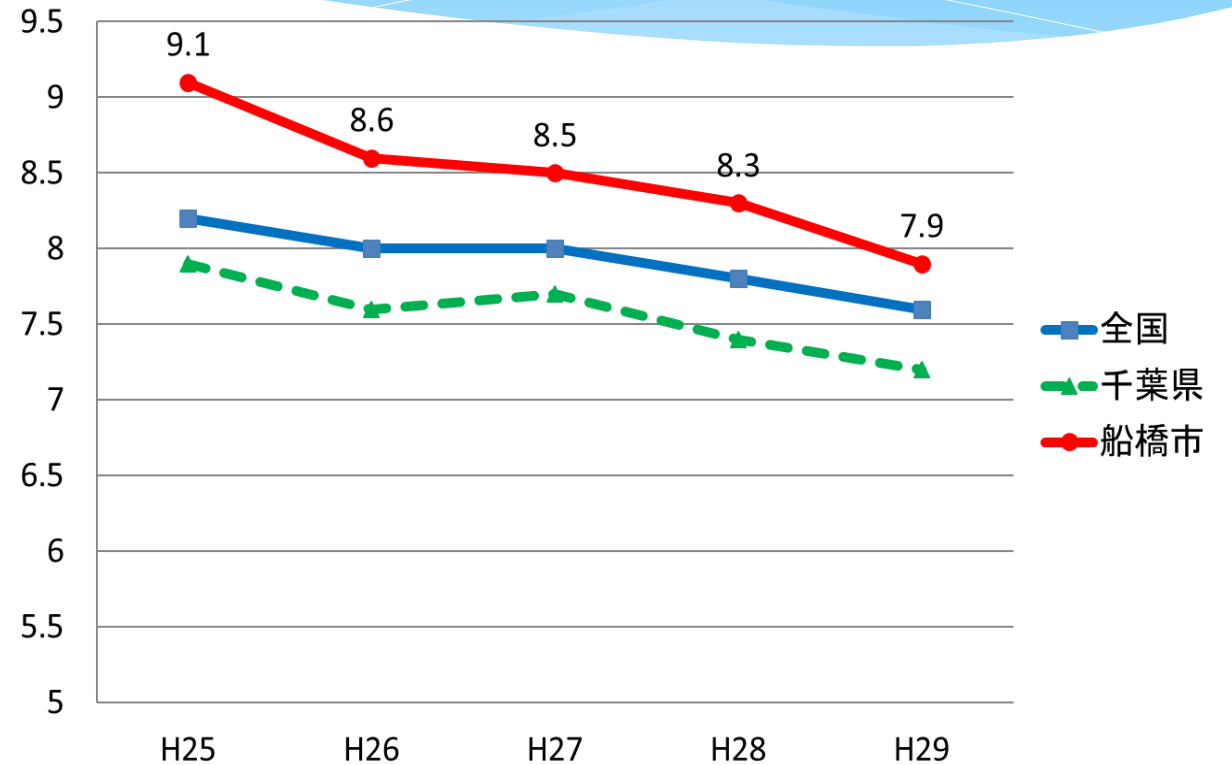
開催日	議事
<第1回> 令和元年6月6日（木）	<ul style="list-style-type: none">・前回までの課題のまとめ・（新）母子保健計画の骨子案について・今後のスケジュール
<第2回> 令和元年9月12日（木）	<ul style="list-style-type: none">・母子保健計画（案）について・子育て世代包括支援センターの設置に向けた進捗状況について
<第3回（予定）> 令和2年2月6日（木）	<ul style="list-style-type: none">・母子保健計画（最終案）提示

船橋市の母子保健の現状①

出生率 (人口千人対)

	出生(A)	死亡(B)	自然動態 (A) - (B)
平成25年	5692	4764	928
平成26年	5438	4558	880
平成27年	5400	4804	596
平成28年	5313	4922	391
平成29年	4992	5031	-39

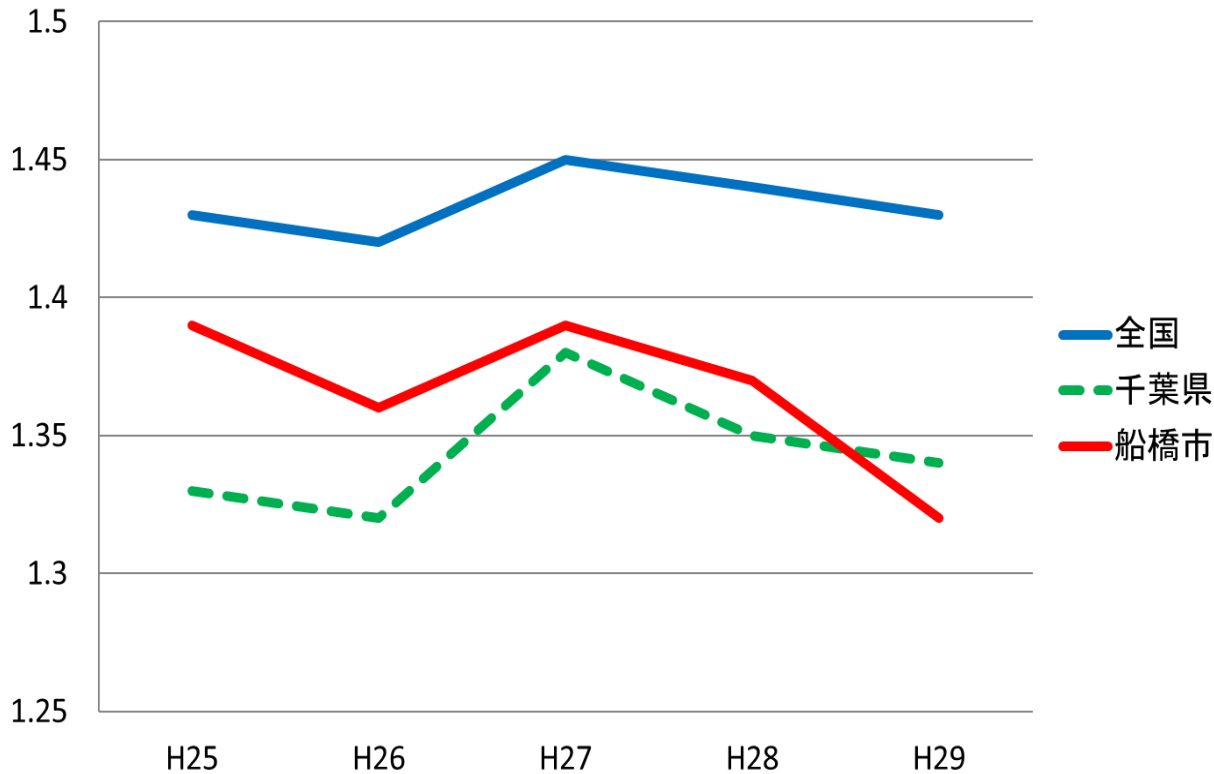
船橋市統計書



船橋市統計書

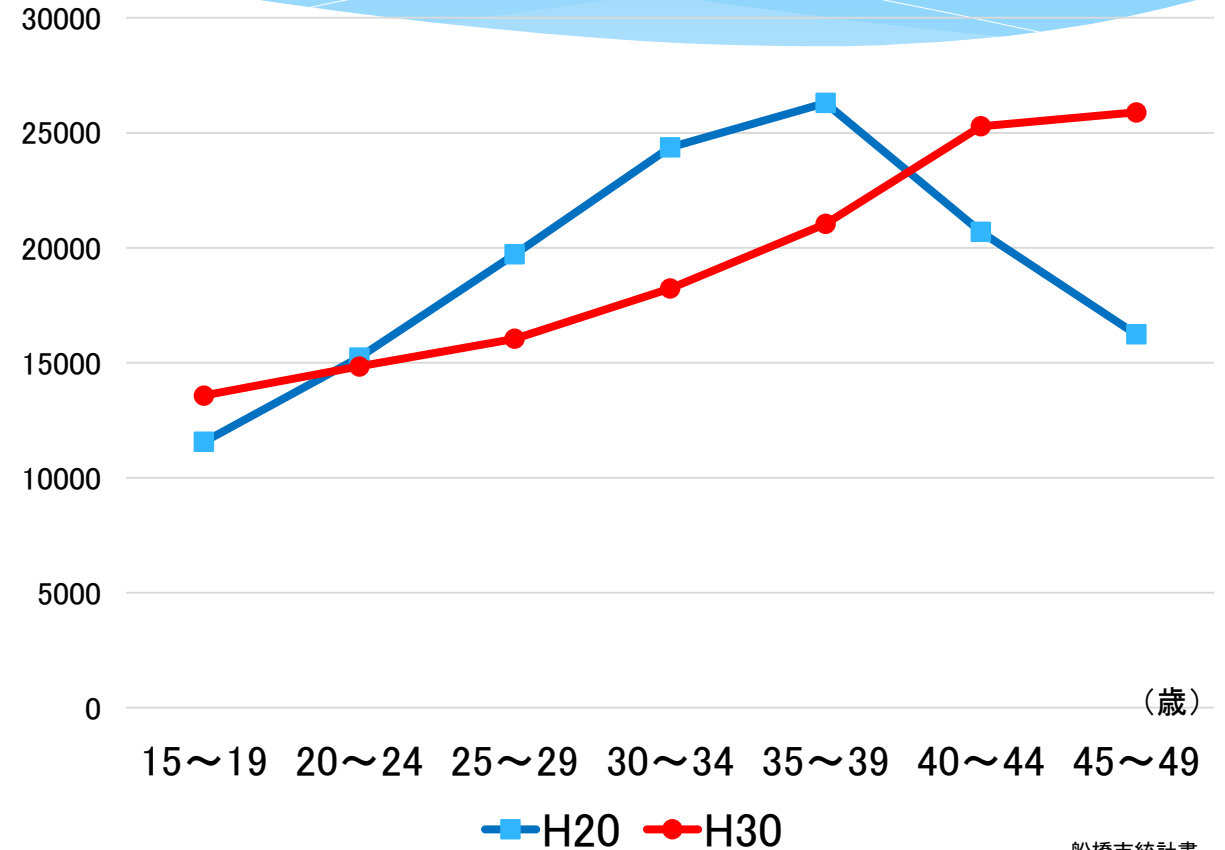
船橋市の母子保健の現状②

合計特殊出生率



船橋市統計書

船橋市の出産可能年齢女性人口の推移

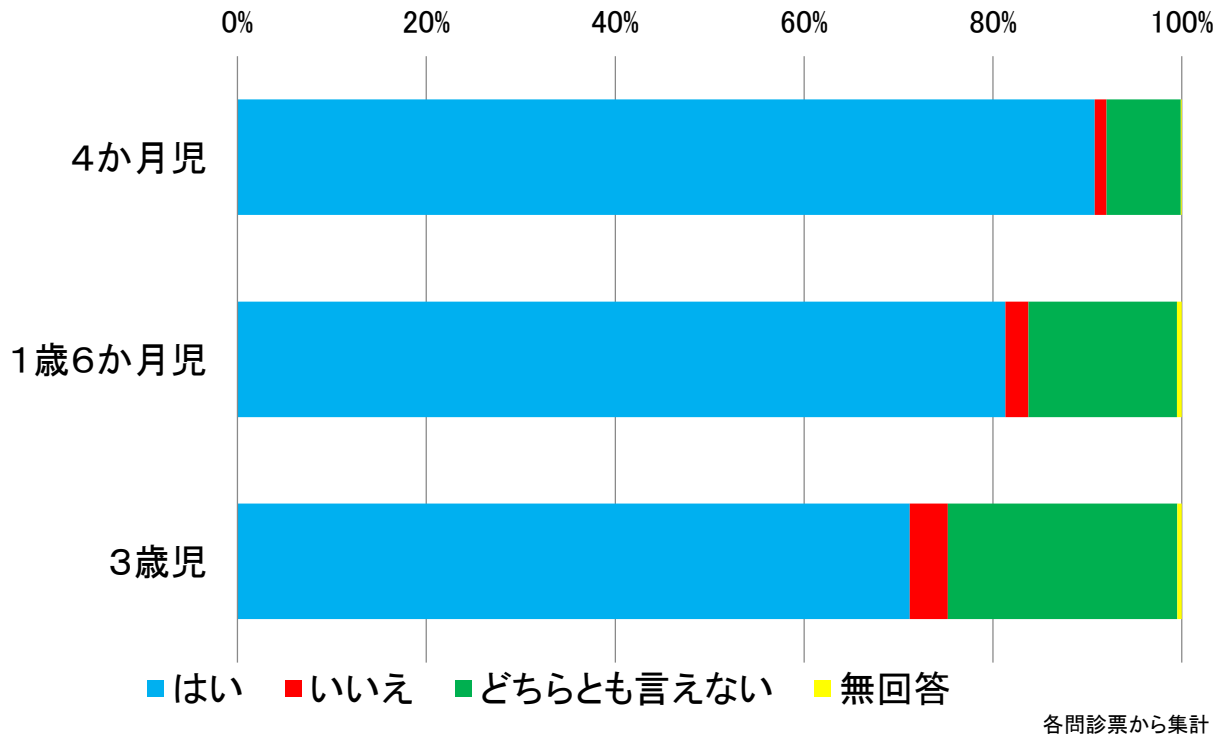


■ H20 ● H30

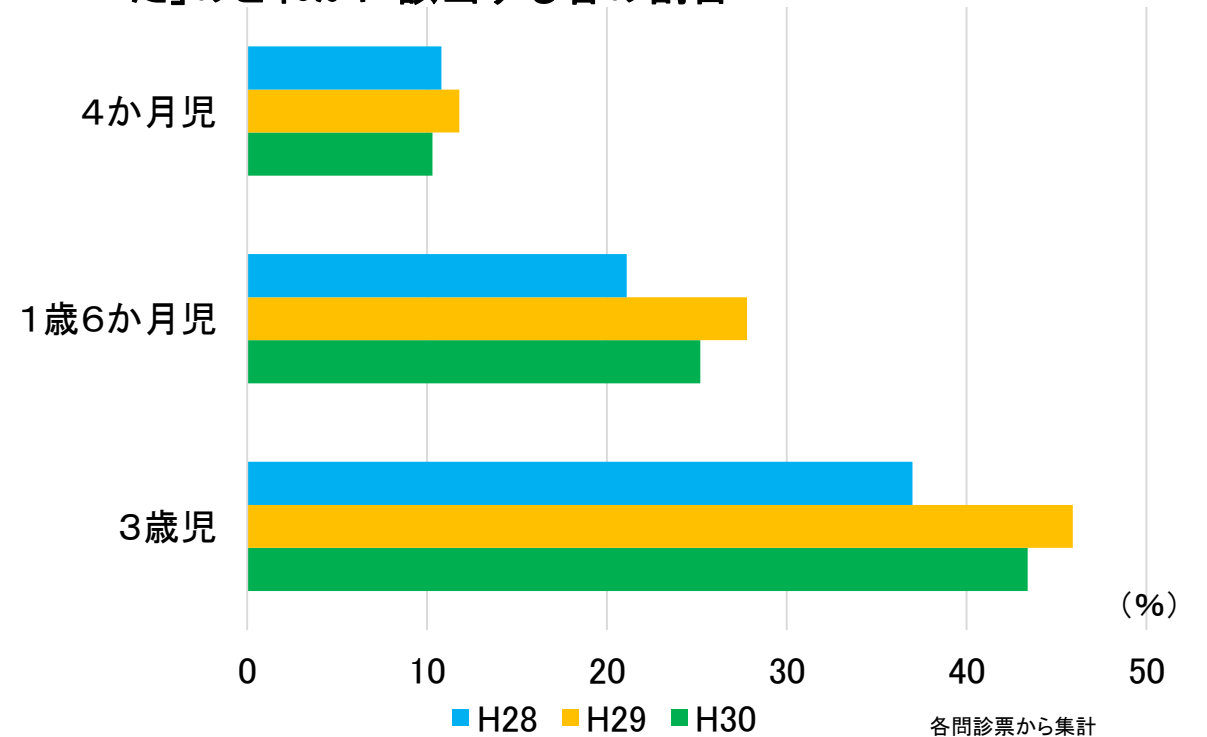
船橋市統計書

船橋市の母子保健の現状③

お母さんはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか (平成30年度)

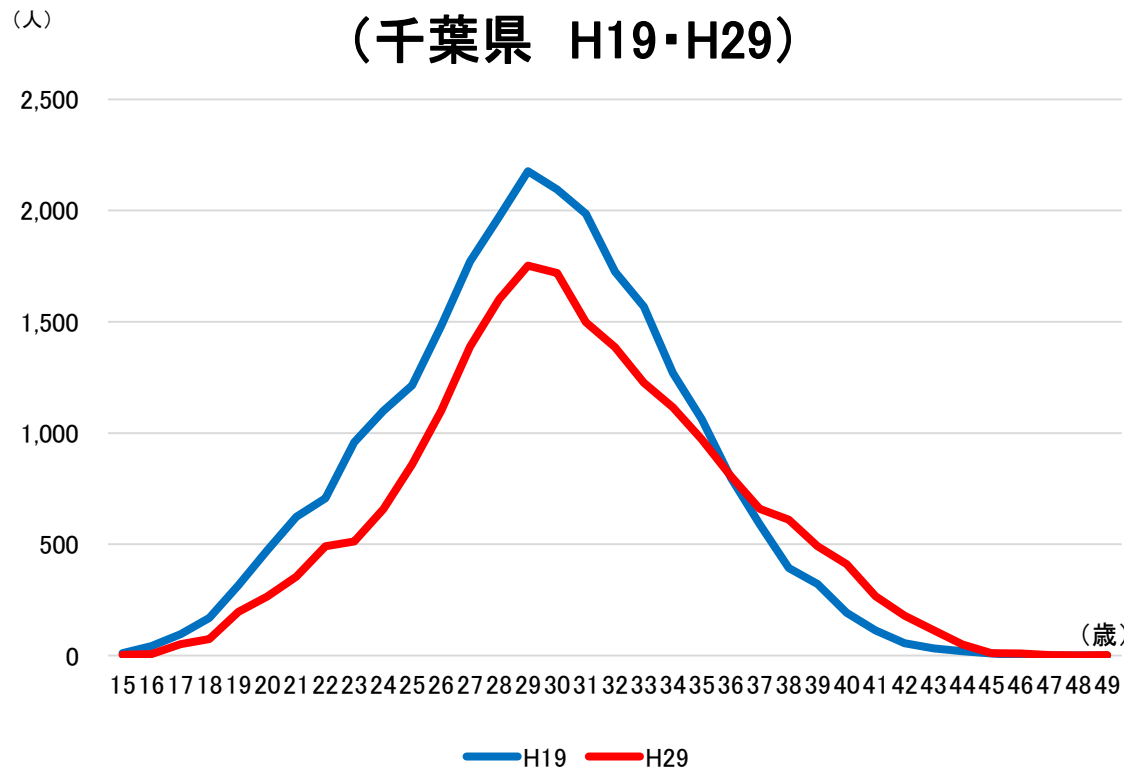


この数か月の間に、「しつけのし過ぎがあった、感情的にたたいた、乳幼児だけを残して外出した、長時間食事を与えないことがあった、感情的な言葉で怒鳴った、子供の口をふさいだ、子供を激しく揺さぶった」のどれかに該当する者の割合



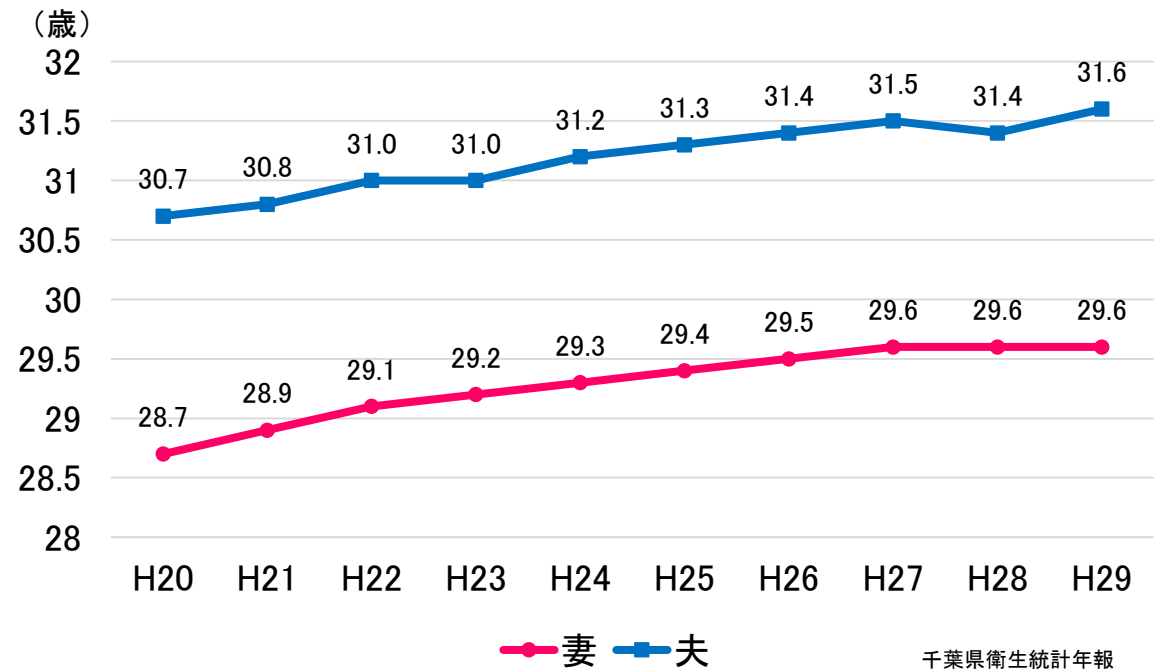
(参考) 千葉県の統計から

第1子出産時の母の年齢と各出生数 (千葉県 H19・H29)



千葉県衛生統計年報

千葉県の平均初婚年齢の推移 (10年間)



千葉県衛生統計年報

母子を取り巻く現状

- 少子化の進行
- 核家族化
- 育児の孤立化
- 未婚率の上昇
- 晩産化

これらをふまえて…

母子保健計画を策定

母子保健計画の策定①

船橋市母子保健計画

すこやか親子ふなばし

計画策定の趣旨

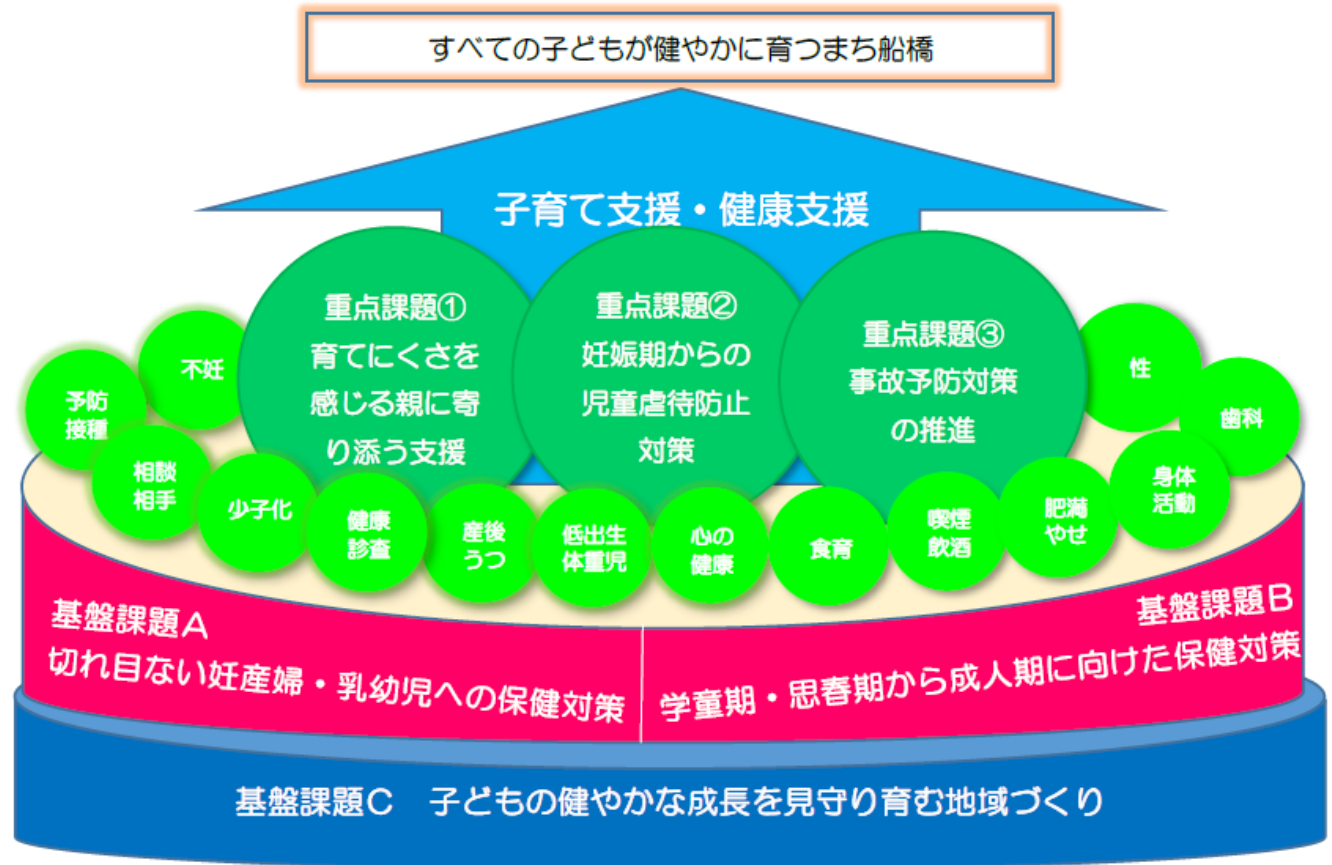
- ★少子化、核家族化、女性の社会進出などの社会環境の変化
 - ➡母子をとりまく環境が大きく変化
- ★平成27年度～平成31年度
船橋市母子保健計画を健康増進計画「ふなばし健やかプラン21(第2次)」に包含
令和2年度～
新たに船橋市母子保健計画「すこやか親子ふなばし」を5年間の単独計画として策定
 - ➡本市として母子保健の更なる充実を目指すことを表明するもの
- ★国民運動計画「健やか親子21(第2次)」の趣旨を踏まえる
- ★本計画による取り組みを推進していくことにより、将来、少子化への対策にも資するものとする

母子保健計画の策定②

基本理念

すべての子どもが健やかに育つまち船橋

- * 船橋市の母子保健を取り巻く状況と国民運動計画「健やか親子21(第2次)」の趣旨を踏まえて、3つの基盤課題と様々な母子保健の取り組みの中で特に重点的に取り組む必要のある3つの重点課題を設定。
- * 課題ごとに「めざす姿(健康水準)」「市民の取り組み(健康行動)」「市民を支える取り組み(環境整備)」の目標と評価指標を定め、5年後の目標値を設定



母子保健計画の策定③

課題

- 基盤課題A 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策
- 基盤課題B 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策
- 基盤課題C 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり
- 重点課題① 育てにくさを感じる親に寄り添う支援
- 重点課題② 妊娠期からの児童虐待防止対策
- 重点課題③ 事故予防対策の推進

母子保健計画の策定④

評価指標(抜粋)

指標	平成30年度	目標値
妊娠・出産に満足している割合	80.8%	85%
3歳児健康診査時点での予防接種完了率	67.9%	70%
フッ化物洗口事業を実施している小学校のクラスの割合	49.1%	100%
この地域で今後も子育てしていきたいと思う保護者の割合	94.6%	98%
ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある保護者の割合	4か月児:90.9% 1歳6か月児:81.7% 3歳児:71.5%	4か月児:93% 1歳6か月児:85% 3歳児:75%
育児が楽しいと思える保護者の割合	4か月児:90.8% 1歳6か月児:85.6% 3歳児:77.1%	4か月児:95% 1歳6か月児:90% 3歳児:80%
体罰や暴言等によらない子育てをしている保護者の割合	4か月児:99.1% 1歳6か月児:74.8% 3歳児:56.6%	4か月児:100% 1歳6か月児:78% 3歳児:60%
事故予防に気をつけている保護者の割合	13.9%	30%

母子保健計画の策定⑤

スケジュール

- * 令和元年12月15日～令和2年1月14日 パブリックコメントの実施
- * 令和2年1月15日(水) 地域保健推進協議会にて説明
- * 令和2年2月6日(木) 母子保健部会への最終案の提示
- * 令和2年2月中 地域保健推進協議会委員に意見及び承認可否を聴取
- * 令和2年3月末 公表

子育て世代包括支援センター 「〇〇〇〇」

場 所：地域保健課内(カウンター、個別面談室、専用電話)

愛 称：〇〇〇〇 (広報やホームページで募集した中から選定)

専任職員：保健師2名、事務職1名、非常勤として助産師・臨床心理士 各1名

業 務：母子に関する各種の相談対応

妊婦健診・産婦健診等の受診状況を把握し、早い段階でリスクを捕捉する

庁内関係課との連絡調整

医療機関等外部の施設との連絡調整

対 象：妊娠期から子が18歳になるまで

開 設 日：令和2年1月22日(水)

必須とされている業務
(子育て世代包括支援センター業務ガイドライン)

- ① 妊産婦・乳幼児等の実情を把握すること
- ② 妊娠・出産・子育てに関する各種の相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を行うこと
- ③ 必要に応じて個別の支援プランを策定すること
- ④ 保健・医療・福祉・教育等の関係機関との連絡調整を行うこと

今後の母子保健部会開催スケジュール（予定）

令和2年2月6日（木） 令和元年度第3回母子保健部会 開催

* 母子保健計画 最終案の提示、意見及び承認の可否の聴取

令和2年度～令和5年度 年1回開催予定

* 母子保健計画の進捗管理

* 母子保健事業の評価

（令和6年度については、母子保健計画の最終評価及び新計画策定年度のため3回程度開催予定）